

## 争族ロールプレイ（オンライン）のやり方説明書

- ◆長女・佐藤桃子役 1 名，長男・鈴木太郎役 1 枚（予め決まっています），それ以外の方は，全員，母親の鈴木花子役（遺言者），という配役で行います。
- ◆お配りした資料のうち，①本書，②共通事実シート，③鈴木花子の秘密シートの 3 種類のみを目を通し，鈴木花子の役作りをしてください（5 分）。
- ◆役作りを終えたら，ロールプレイのスタートです（12～16 分）。

A 舞台は，オンラインミーティング。遺言者・花子は自宅から，長女・桃子は山梨から，長男・太郎は，会社の事務所（マンションの管理室）からの参加です。花子は，自分が遺言を作ろうとしていることを説明し，2 人に財産（遺産）をどのように分けたいか，希望があれば聞いてみたいと説明しました。

B …ということで，話はここからスタートです。

今回は，オンライン上で役を演じてもらう方は，事前に決まっております。

その方々がオンライン上でその役になりきって話をします。

### 【花子を演じる方へ】

順番は，桃子→太郎→桃子→太郎の順で，1 ターンは 3 分～4 分です（坂井が時間を図ります。状況を見て，若干，延ばしたり縮めたりする予定です）。その間，桃子と太郎の主張と希望を聞き取ってください。

基本的には，話を聞く役割ですので，自分の秘密事項は絶対に伝えないでください。また，どちらか一方を非難したり，論じたりしないでください（あくまで公平に話を聞き，意見は言わない）。ただし，遺言書（骨子）を作るために必要だと考える質問があれば，質問していただいて OK です。また，メモも取っていただいて構いません。

### 【桃子と太郎を演じる方へ】

桃子役と太郎役の人は，時間の関係があるので，先に端的に「自分が欲しい財産，自分の希望する分割案，自分の求める条件など」を述べてください（例：自分だったら何の財産がほしい，代償金でいくらほしい，その他，～～相手にはしてほしい）。

分割案を述べたら，その後，その分割案にしてほしい理由を述べます。

一方が話している間は，他方は原則として話を聴きます。話を聞いている側は，必要に応じてメモを取ってください。

自分の番になった時には，他方の主張・希望に対する反論をしていただいて構いません。ただし，基本的には，他方に対する「質問」はなしです（「言っている意味が分からない」などの質問は OK です）。

シートに書いてある秘密事項は，花子役の人を説得するのに効果があると思えば，話してもらって構いませんが，そうでなければ，極力，話さないようにしてください。

桃子役と太郎役の人は，花子役の人からの質問に対しては，秘密事項から離れない範囲で，自由に作り上げた役柄の中で回答していただいて結構です。

C 桃子役と太郎役の人の話を踏まえて，花子役の人（参加者の皆さん）は，作り上げた花子の役柄の中で，遺言書（骨子）を作ってください。（5 分程度を予定）

※重要※ 今回は，遺言内容を考える際に，相続税のことは一切考えないでください。

- ◆ロールプレイが終わったら，花子役から遺言書（骨子）の内容を発表していただき，参加者から感想を伺いたいと思います。以上